

オンライン講義
サポートシステムDPP
Digital Presentation Platform
大学向け資料

2021.05.07



オンライン講義、遠隔で受講する学生 がいることに配慮した講義での悩み

- Power Pointの画面をZoom等で共有して普段通り講義するとして、毎回の講義で学生に書かせているコメントシートをどう回収しよう...
- そんなお悩みを解決するのがDPPです。

DPPでできること

- 各回の学生用QRコードを自動作成

- 学生さんはQRコードを読み込むことで、かんたん即座に講義の各回のページへ遷移可能です。

- コメントシートのオンライン回収

- 学生さんにはQRコードから遷移したページでコメントを入力してもらいます（各問につき最大1000文字まで入力可能です）。

- 自動集計

- 自動でExcelとPDFの両者にファイル化されますので、先生方で自由にご活用いただけます。
- 選択式の問題については、学生さんの回答が自動的に集計され、円グラフの作成まで自動で行います。

教員視点・講義前準備（編集画面）

Step1：プログラム名（講義名を決める）

- 「〇〇学概論第1回」のように講義名を入力し、新規作成ボタンをクリック。（開催日・時刻などはだいたいで構いません）

プログラム登録

プログラム名 <small>必須</small>	<input type="text" value="test"/>		
開催日 <small>必須</small>	<input type="text" value="開催日"/>	開催時刻 <small>必須</small>	-- : -- から -- : -- まで
利用形態 <small>必須</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> リモート(KK2ライブ) <input type="checkbox"/> リモート(WEB会議等)		

新規作成

閉じる

Step2：属性や質問項目を入力

- 編集ボタンをクリック

2021/05/07	00:00 - 00:00	test	Live Now	開始中	編集	集計	QR	プレゼン
------------	------------------	------	----------	-----	----	----	----	------

Step2 : 属性（不要の場合はスキップ）

- 学年、学部、学科など、聞きたい項目を入力します。

属性1
✕

属性 必須

属性1 選択肢

No	選択肢内容 必須	
1	<input style="width: 95%;" type="text" value="1年生"/>	▲ ▼ 🗑
2	<input style="width: 95%;" type="text" value="2年生"/>	▲ ▼ 🗑
3	<input style="width: 95%;" type="text" value="3年生"/>	▲ ▼ 🗑
4	<input style="width: 95%;" type="text" value="4年生以上"/>	▲ ▼ 🗑

+ 選択肢追加

Step2 : 質問：最初に学籍番号を入力させるとデータの紐づけが可能です

アンケート情報

質問1 ✖

アンケート方式 必須	<input checked="" type="radio"/> 選択式 <input type="radio"/> 記述式 <input type="radio"/> 複数選択式
質問 必須	学籍番号
質問補足	質問補足

Step2 : 質問：記述式の質問の場合

質問2 ✖

アンケート方式 必須	<input type="radio"/> 選択式 <input checked="" type="radio"/> 記述式 <input type="radio"/> 複数選択式
質問 必須	<p>〇〇についてあなたの意見を述べてください。</p>
質問補足	<p>質問補足</p>

Step2 : 質問：選択式の質問の場合

質問3 ✕

アンケート方式 必須	<input checked="" type="radio"/> 選択式 <input type="radio"/> 記述式 <input type="radio"/> 複数選択式
質問 必須	選択式の質問も可能です。
質問補足	質問補足

▲

▼

質問3 回答

No	回答内容 必須	
1	○○	▲ ▼ 🗑️
2	××	▲ ▼ 🗑️

Step3 : QRコードの作成

- QRコードボタンをクリック

2021/05/07	00:00 - 00:00	test	Live Now	開始中	編集	集計	QR	プレゼン
------------	---------------	------	----------	-----	----	----	----	------

直接リンクURL

<https://www.kk2.ne.jp/JfrgE>

サイズを選択してください。 120px 180px 240px

アンケートURL

<https://www.kk2.ne.jp/kk2/webpublic/RaEnquete/?eid%3D8c>

サイズを選択してください。 120px 180px 240px

QRコードを表示（別ウィンドウで開きます）

QRコードを表示（別ウィンドウで開きます）

Step3 : QRコードの作成

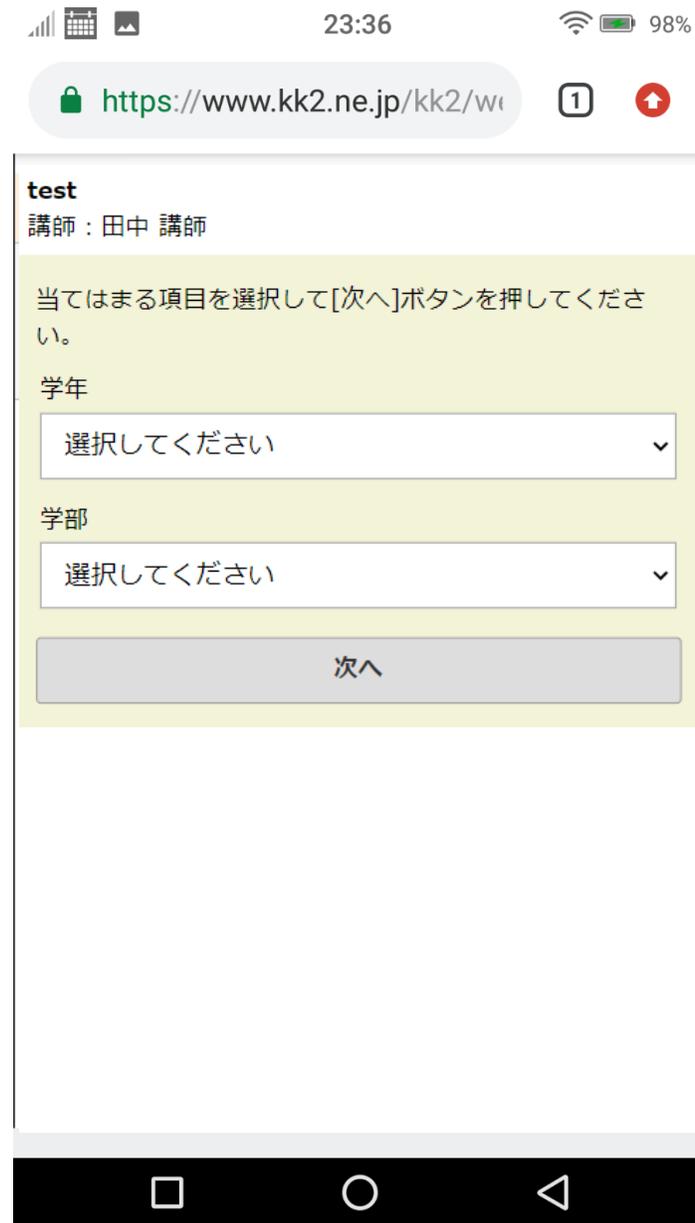
- このようにQRコードが表示されます。Zoom等で画面共有しても良いですし、事前に画像として、もしくは、PPTやPDFに貼り付けて学生さんに配布することも可能です。



学生さん視点（スマホ画面）

初期画面

- 学生さんがQRコードを読み込むと、このような画面になります。



The screenshot shows a mobile browser interface. At the top, the status bar displays signal strength, Wi-Fi, and 98% battery. The address bar shows the URL <https://www.kk2.ne.jp/kk2/wi>. The page content includes a title "test", the instructor "講師：田中 講師", and a prompt: "当てはまる項目を選択して[次へ]ボタンを押してください。". Below this are two dropdown menus for "学年" (Year) and "学部" (Faculty), both currently set to "選択してください". A "次へ" (Next) button is located at the bottom of the form area.

属性情報



質問

0:26

100%

<https://www.kk2.ne.jp/kk2/wi>

質問 1

学籍番号

1000文字以内で入力してください。

質問 2

〇〇についてのあなたの意見を述べてください。

1000文字以内で入力してください。

質問

一時保存 送信

0:27

100%

<https://www.kk2.ne.jp/kk2/wi>

質問 2

〇〇についてのあなたの意見を述べてください。

1000文字以内で入力してください。

質問 3

選択式の質問も可能です。

〇〇

〇xx

〇△△

一時保存 送信

教員視点・講義終了後（編集画面）

Step1：集計ボタンをクリック

2021/05/07	00:00 - 00:00	test	Live Now	開始中	編集	集計	QR	プレゼン
------------	------------------	------	----------	-----	----	----	----	------

- ・ PDF出力・ CSV出力を選択

アンケート情報

アンケート回答者0人

PDF出力 CSV出力

No	設問
1	学籍番号
2	〇〇についてのあなたの意見を述べてください。
3	選択式の質問も可能です。

PDF

- PDFでは各設問ごとの回答一覧が自動生成されます（良い意見を講義内で取り上げる際に便利）。

質問2 どのようなきっかけがあったのでしょうか？（必須）

【自由記述】

- ・ 部品の値上げをされた
- ・ AとBの価格が上がり自社で作った方が安く済むから
- ・ 自らの会社が大きくなり自社で作れるようになったことと部品メーカーが作る料金を上げてきたから
- ・ 自社で作った方が安いと気づいたから
- ・ AとBを自社で作ることにより、型の変更などに柔軟に対応できるから。
- ・ 安く作れる会社を買収したこと
- ・ 欠陥部品が多発したため
- ・ AとBを作っていた会社側の部品の価格が上がった
- ・ AもBも部品メーカーに頼むよりもクオリティが高く、コストパフォーマンスにも優れた商品が作れたから。
- ・ 他社の部品メーカーから購入するより、自社で作った方がコストが少なかったから。
- ・ 増税による値上げにより、自社で部品を開発した方が費用が安くなった。
- ・ メーカーの倒産や経営不振 不良品が出た
- ・ 部品の値段が上がって、品質が悪くなったため、自分で作った方が安くすみ、効率的だから。
- ・ 自社がこの部品を作る製造会社を傘下に入れたことで、もともと部品を仕入れていたよりも安く生産、製造、販売できるようになったため、どちらの部品も自社で生産するようになった。
- ・ 自社で作った方が安い等
- ・ AとBが、大幅に、値上げをしまい自分で作った方がコスト削減になるため。
- ・ 購入するよりも安く自社で作る方法ができたから

PDF

- 学生が回答した設問、アンケート、コメントの結果を学生毎にPDFに出力します（紙のテストと同じように管理ができて便利）。

The screenshot displays a web interface for managing course content. At the top, there is a navigation bar with a hamburger menu, the word 'index', and page information '1 / 2'. To the right of the page info are icons for zooming (minus and plus signs), a percentage '73%', and icons for home, back, download, and print. Below the navigation bar, the page content is organized into sections:

- プログラム名:** 【英語】基礎英語 第3回
- 講師:**
- 設問** (Questions):
 - 設問1 次の5つの中から、あなたが正しいと思うものはどれですか?
3. A、Bどちらも正しい
 - 設問2 設問2に回答しなさい
2. いいえ
 - 設問3 設問3に回答しなさい
2. いいえ
 - 設問4 []に入る単語を記入しなさい。（問題）私のいちばん好きな教科は英語です。
My [] subject is English.
favorite
 - 設問5 設問に答えなさい
 - 設問6 設問に答えなさい
- アンケート** (Survey):
 - 質問1 学生番号を入力してください
2021A0002
 - 質問2 講義内容は如何でしたか
1. 良かった
 - 質問3 講義の感想をお聞かせください
大変分かりやすかったです
- コメント** (Comments):

CSV

- CSV（Excel）では各学生ごとの表が自動生成されます（出席・成績管理に便利）。
- 学籍番号順に並び替えるなど、通常通りのExcel機能がお使いいただけます。

学籍番号

質問①の回答

質問②の回答

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	PID	プログラム性別		回答	設問2	選択肢	回答	設問3	選択肢	回答
2	1091	経営学B第男性	2.	企業といえ	東芝、三越伊勢丹		必要な要素とは何か	階層構造のトップにある企業		
3	1091	経営学B第男性	2.	企業といえ	名代富士そば		必要な要素とは何か	人材とお金と経営者の手腕		
4	1091	経営学B第女性	2.	企業といえ	トヨタ自動車		必要な要素とは何か	安定して利益が得られること。		
5	1091	経営学B第女性	2.	企業といえ	渋沢倉庫、博報堂		必要な要素とは何か	時代の流行に合わせて商品を		
6	1091	経営学B第男性	2.	企業といえ	NIKON		必要な要素とは何か	開発したりする 他に負けない製品を作る。		
7	1091	経営学B第男性	2.	企業といえ	三菱		必要な要素とは何か	資金力と信頼ができるような		
8	1091	経営学B第女性	2.	企業といえ	meiji		必要な要素とは何か	顧客からの信頼		
9	1091	経営学B第男性	2.	企業といえ	TOYOTA,MIZUNO		必要な要素とは何か	新たな発想、契約企業との良		
10	1091	経営学B第男性	2.	企業といえ	NTT、帝国ホテル、東		必要な要素とは何か	残業がない労働時間、社員へ		
11	1091	経営学B第女性	2.	企業といえ	TOYOTA		必要な要素とは何か	臨機応変な経営		
12	1091	経営学B第男性	2.	企業といえ	三菱 三井住友		必要な要素とは何か	常に1番であり続けること		
13	1091	経営学B第男性	2.	企業といえ	金剛組・建設や日本興		必要な要素とは何か	同様の正業で消費を促すに 頼を得ること。		

Aさん →

Bさん →

その他にもDPPでできること

- 教員が用意した選択式の質問に学生がスマホからリアルタイムで回答し、リアルタイムで集計したものを講義内で活用
- 学生がスマホからリアルタイムで質問
- DPPは、コメントシートの印刷・入力・回収などの無駄を削減して教員の負担を軽減し、講義の双方向性に寄与するプラットフォームです。

DPPを開発・運営するKK²（ケーケーツー）について

- 霞が関ナレッジスクエア（KK²）は中央官庁PFI事業の一環として行われているデジタル公民館です。2008年より公共性の高い事業を行っており、個人情報の取り扱いは厳重に行っております。また、事業主体の一般財団法人高度映像情報センターはプライバシーマーク付与事業者です。
- また、学生さんには学籍番号のみを入力していただくことで、先生方のお手元にある履修者名簿と参照していただき、KK²側では個人を特定できないシステムになっておりますのでご安心してご利用ください。

DPPの教員用アカウント申請

①web会員登録

- KK²webサイトから、web会員登録を行います。
<https://www.kk2.ne.jp/kk2/>



Web会員登録の流れ

STEP 1 会員約款 → STEP 2 個人情報取扱約款 → STEP 3 登録フォーム → STEP 4 登録内容確認 → STEP 5 仮登録完了 → STEP 6 本登録完了

(1)「KK²Web会員規約」をお読みのうえ、同意して下さい。
(2)「個人情報の取扱」をお読みのうえ、同意して下さい。
(3)会員情報を入力して下さい。(氏名、性別、生まれた年、メールアドレス、パスワード、職業、好きなジャンル)
(4)登録内容の確認をして下さい。
(5)仮登録が完了するとご登録いただいたメールアドレスに「本登録のご案内」メールが届きます(本登録はまだ完了してありません)
(6)メール本文中のURLをクリックすると本登録完了です。

«ご注意»「本登録のご案内」メールが届かない場合

KK²からお送りする「本登録の方法」が自動的に迷惑メールフォルダやSPAMフォルダ等に振り分けられてしまうことがあります。
仮登録が完了して、KK²からのメールが届かない場合は、迷惑メールフォルダやSPAMフォルダ等をご確認下さい。

«ご注意»携帯電話のメールアドレスをご登録いただく場合

携帯電話のメールアドレスをご登録頂く場合、ドメイン指定受信を設定されているお客様は「kk2.ne.jp」からのメールを受信許可に設定していただいてからご登録をお願いします。
※設定の詳細については、お使いの携帯電話のマニュアルをご覧ください。また、携帯電話会社にお問い合わせください。

WEB会員登録に進む

②DPPの教員用アカウント申請

- web会員登録後にログインし、お問い合わせをクリック

KK² 霞が関ナレッジスクエア 共に考え、共に学び、共に担う社会へ

お問い合わせ | よくいただく質問 | アクセス・マップ

検索 | ログイン

いつでも何処でも誰でも学べるデジタル公民館 KK²!

セミナー・イベント・パーティーにKK²をご利用ください!

AI社会を生きる力を考える	個人のレジリエンスを学ぶ	組織・地域を担うしごと力を学ぶ	文化に親しみ交流する	【産学官連携事業】教育のデジタル化	レンタルスペース	エキスパート倶楽部	KK ² メンバー制度
---------------	--------------	-----------------	------------	-------------------	----------	-----------	------------------------

WEB会員募集中!!
入会費、年会費等も一切かかりません [登録はこちら](#)

3つのメリット

- 1 各種イベントへの参加申し込みができる!
- 2 オンデマンドコンテンツの視聴ができる!
- 3 KK²の新着情報満載のメールマガジンが届く!

📌 KK²事業について | 📌 インフォメーション [一覧を表示 ▶](#)

2020年04月10日 【今週のメッセージ from KK²】 4月7日、緊急事態宣言が発令! 今こそプラス思考の人は何を?!

2020年04月09日 【重要なお知らせ】 新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応につきまして

2020年04月07日 【開催延期】 第55回エキスパート・スタジオ 東京1964オリンピック日本代表 本田大三郎さん (マホ)

- 「お問い合わせ種別」は「その他」を選択し、件名に「DPP教員用アカウント申請」と入力します。

お問い合わせ内容	
お問い合わせ種別	<input type="radio"/> レンタルスペースについて <input type="radio"/> プログラム（セミナー・イベント）について <input type="radio"/> ランチ・パーティーについて <input type="radio"/> 有料会員について <input type="radio"/> KK2オリジナルDVDライブラリについて <input checked="" type="radio"/> その他
件名	<input type="text" value="DPP教員用アカウント申請"/>
内容	<input type="text" value="〇〇大学〇〇学部教員の田中太郎です。"/>

お客様情報	
お名前	<input type="text" value="田中太郎"/>
メールアドレス	<input type="text" value="XXXXXX@XXXXX.com"/>

確認画面へ

キャンセル

※2-3営業日以内にアカウント申請のメールをお送り致します。もし連絡が来ない場合はお手数ですが再度ご連絡ください。

学生さんの登録

- web会員登録のみ、学生さんにも登録していただく必要があります（無料です / DPP申請は学生さんは不要です）。会員登録の際にメールアドレス以外の名前などの個人情報は必要ありませんのでご安心ください。
- 初回講義の最初に10分程度、登録のご説明時間を確保していただく必要があるかもしれません。
- その際、ぜひ右記のQRコードをご活用ください
（直接web会員登録画面に遷移できます）



DPP編集画面への遷移方法

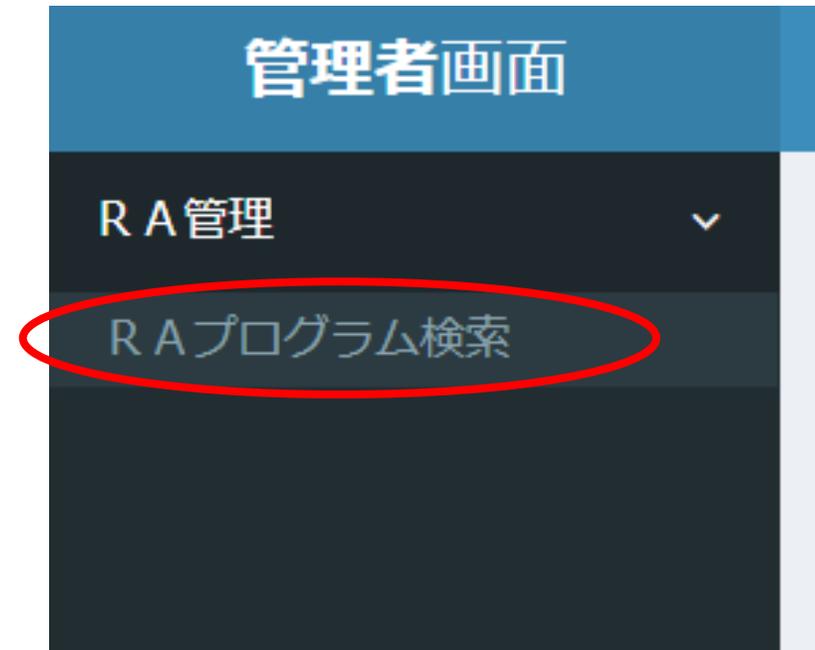
ログイン後マイページをクリック

The screenshot shows the KK² website homepage. At the top left is the KK² logo and the text "霞が関ナレッジスクエア 共に考え、共に学び、共に担う社会へ". To the right are navigation buttons: "お問い合わせ", "よくいただくご質問", and "アクセス・マップ". Below these is a search bar with a "検索" button. A user is logged in, indicated by "さん、こんにちは" and a "マイページ" button circled in red, along with a "ログアウト" button. A horizontal banner below the navigation contains the text "何時でも何処でも誰でも学べるデジタル公民館 KK²!" and "セミナー・イベント・パーティーにKK²をご利用ください!". Below the banner is a grid of service categories: "AI社会を生きる力を考える", "個人のレジリエンスを学ぶ", "組織・地域を担うしごと力を学ぶ", "文化に親しみ交流する", "【産学官連携事業】教育のデジタル化", "レンタルスペース", "エキスパート倶楽部", and "KK²メンバー制度". The main content area has two sections: "KK²事業について" with a video player showing a video titled "KK²は霞が関の「公民館」" and "インフォメーション" with a list of news items dated from 2020年04月02日 to 2020年04月10日. At the bottom, there are two more sections: "KK²のレンタルスペース" and "これから開催するプログラム".

- 左側のバナー一番下の「DPP管理」をクリック

The screenshot shows the KK2 website interface. At the top, there is a navigation bar with the KK2 logo and the text "霞が関ナレッジスクエア 共に考え、共に学び、共に担う社会へ". Below this is a search bar and a user greeting. The main content area features a horizontal menu with various options, including "AI社会を生きる力を考える", "個人のレジリエンスを学ぶ", "組織・地域を担うしごと力を学ぶ", "文化に親しみ交流する", and "【産学官連携事業】教育のデジタル化". The "DPP機能" (DPP Function) menu item is circled in red. The right side of the page shows a "プログラム参加・動画視聴一覧" (Program Participation and Video Viewing List) table with columns for "日付" (Date), "プログラム名/単元名" (Program Name/Unit Name), "種別" (Type), and "評価" (Evaluation).

- 左側バナーのRA管理
→RAプログラム検索
をクリック
- あとは自由にプログラムを作成・編集いただけます。



先生方のご要望を歓迎致します

KK²では、大学の先生方の業務効率を高め、質の高い双方向性講義を支援するためのご意見、ご要望をお待ちしております。使用して見て改善すべき点、新しく必要と思われる機能など、ぜひ忌憚ないご意見をお寄せください。

お問い合わせ

教育のデジタル化研究会事務局

株式会社メディアリンク
教育イノベーション推進部

TEL : 03-3239-1122

Mail : dpp@kk2.ne.jp